働く人の行動災害（転倒・腰痛）を防ぐために

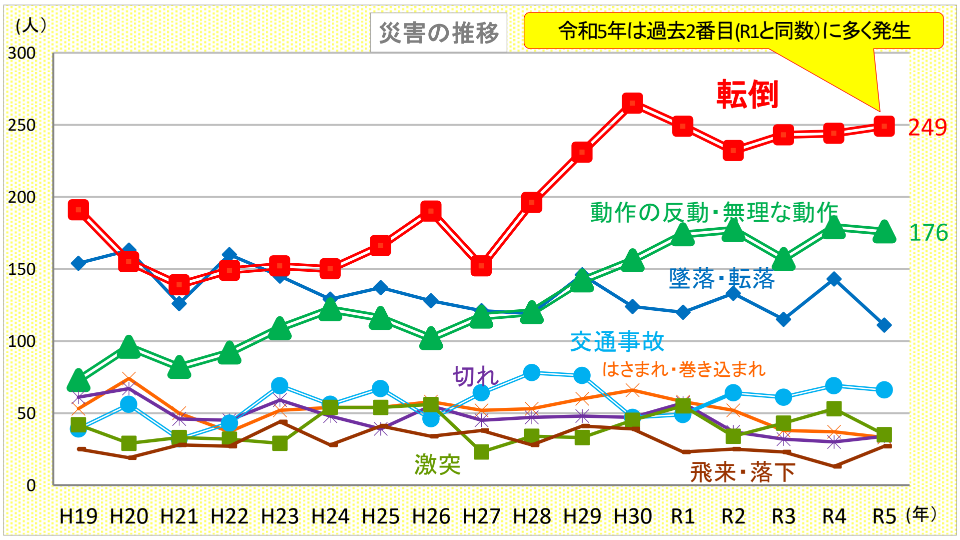
新宿労働基準監督署

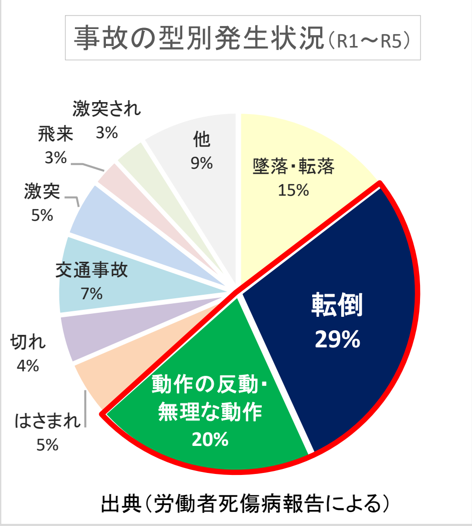
行動災害の危険を認識・共有し、職場改善と安全意識の向上を！

行動災害とは･･･「転倒」及び「動作の反動、無理な動作」による腰痛等、職場における労働者の作業行動を起因とする労働災害

管内（新宿・中野・杉並区）の労働災害の発生状況（事故の型別）

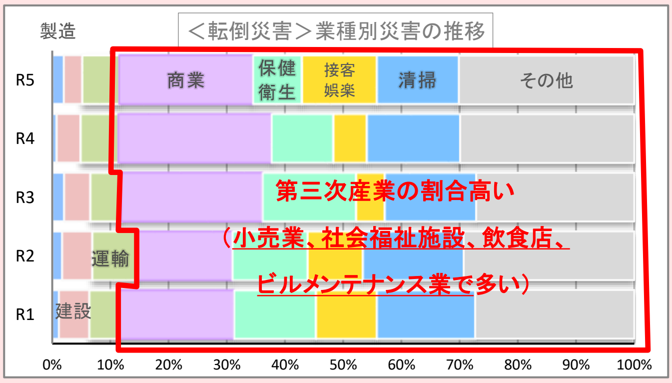
◇転倒災害が最も多く、次いで「動作の反動・無理な動作」による腰痛等の行動災害が約半数を占める

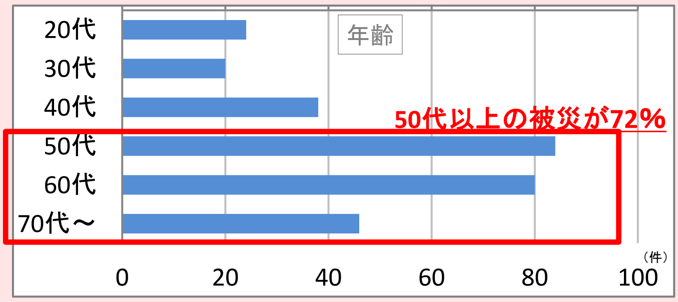


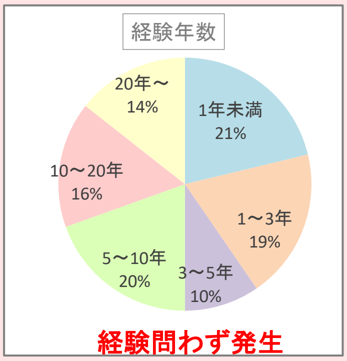


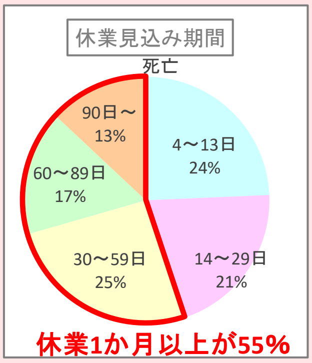
「転倒」・「腰痛」災害の特徴

転倒災害の特徴

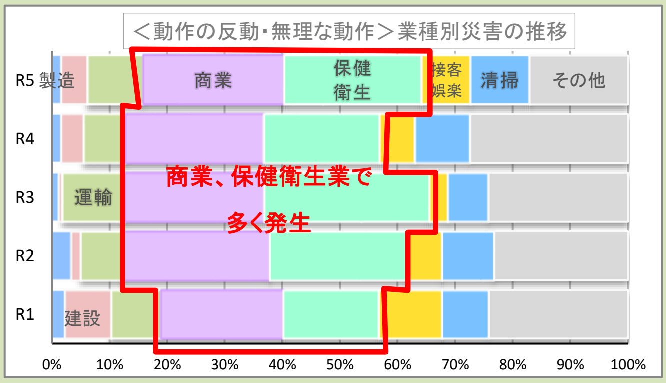


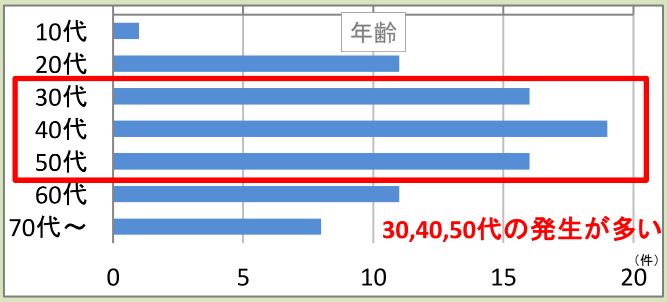


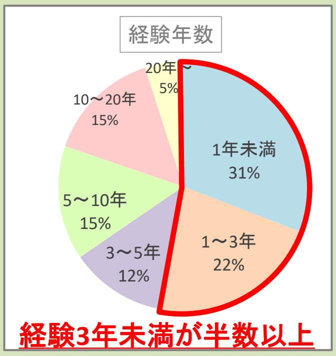


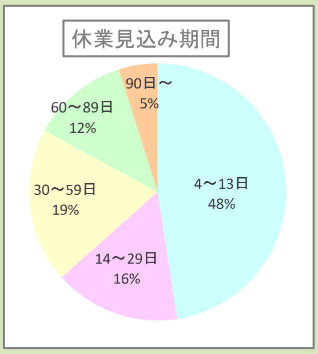


腰痛災害の特徴







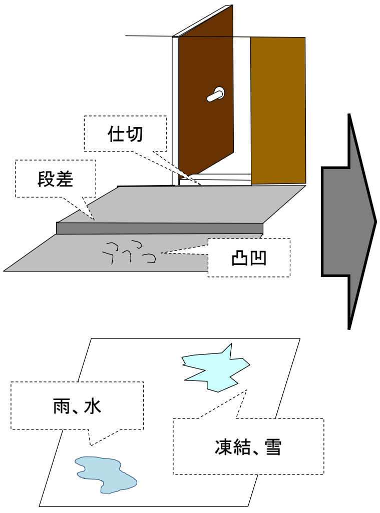


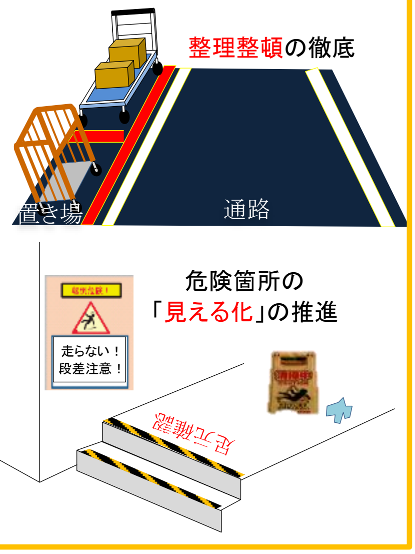
転倒災害防止対策のポイント

◇"滑り""つまづき""踏み外し"の危険箇所をなくすこと！

◇危険箇所を特定
（巡視や作業者からの聞き取り）

◇ラインテープ等により
「通路」「置き場」の表示





◇転倒災害防止の重要性を教育

◇転倒の危険性について認識させること！

＜教　育　内　容（例）＞
・災害の発生状況
・発生リスクの高い箇所、作業
・通路の確保・4Sの重要性
・適切な靴の選定
・身体能力を把握すること
・効果のある体操の実施

骨折等が頻発しており、休業が長期化している実態を伝える等

◇適切な靴の選定

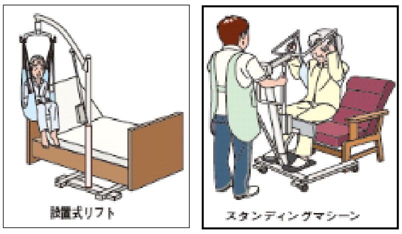
① 靴の屈曲性
② 靴の重量
③ 靴の重量バランス
④ つま先部の高さ

◇教育資料や視聴覚教材の活用
（厚生労働省：職場の安全サイト）

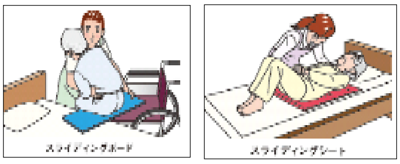
腰痛災害防止対策のポイント

◇腰への負担を軽減するための対策の推進

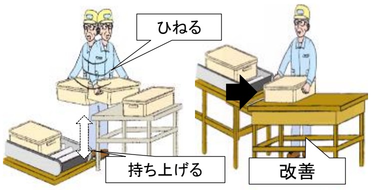
◇介護施設施設においては、
ノーリフトケア（抱え上げない介護）
＜福祉機器・用具の積極的活用＞



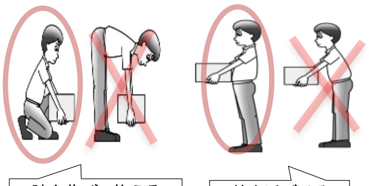
事業場に合った機器・用具の導入を！



◇作業者の負担を軽減する対策



◇負担の少ない荷の持ち上げ



◇腰痛予防の教育（特に雇入れ時）

◇腰痛の発生要因と対策のポイントを教育

＜教 育 内 容(例)＞
・福祉機器の適正な使用
・移乗作業時の作業姿勢
・4Sの重要性
・効果のある体操の実施

◇教育資料の活用

介護施設　教育　パンフレット　検索

◇視聴覚教材

転倒・腰痛防止用視聴覚教材

SAFEコンソーシアム　ポータルサイト

SAFEとは？　コンソーシアム　シンポジウム　アワード　現場視察　転倒予防川柳　動画

" SAFEコンソーシアムについて "

全てのステークホルダーが一丸となり、安全で健康に働くことのできる職場環境の実現を目指す「従業員の幸せのためのSAFEコンソーシアム」を設立しました。

従業員の幸せのための
安全アクションを推進する
活動体の名称

Safer
Action
For
Employees

SAFEコンソーシアムポータルサイトコチラ

趣旨に賛同した企業、団体で、互いの知恵を共有しながら取組を進める(加入は無料)

企業・団体の労働災害防止の取組を応募、優れた取組を部門別に表彰

動画を多数配信